

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	65	運営推進会議はグループホームの現状を報告しその理解に終わっている。委員からの意見・要望があまりない。	運営推進会議を活かした取り組みする為に、意見が言いやすく、活発な会議を開催できる様にする。	会議の構成委員の中に地域を動かす事が出来る人材を加え、支援・協力をお願いして行く。意見・要望を頂けるよう、課題・テーマをもうけ、会議に臨む。	1年～2年
2	64	利用者がホームから戸外に出たがらない。利用者の家族にはよっては「ホームに入居している。」事が、他者に知られたくない思いの方がいる。	利用者が地域の一員として自覚が出来るようにする。	地域の人との交流が必要であるので、散歩に出かける時には積極的に声掛けし、ホーム内での催しにも招待したい。外部のイベントに参加を家族にも理解して頂く為に家族会等を利用して行きたい。	1年～2年
3	60	日常的な外出支援として利用者は行きたい所に自由に出かけているか。項目番号64,65を解決する事により改善される。			
4					
5					